

航路標識事業評価監視委員会(平成18年度) 議事概要

1 日 時

平成19年2月7日(水) 13:30～16:30

2 場 所

中央合同庁舎3号館11階海上保安庁会議室

3 出席者

<委 員>

今津委員、喜多委員、澤田委員、津田委員

<海上保安庁>

枘田交通部長、梅田総務部参事官、鈴木交通部企画課長、
一藁交通部計画運用課長、今井交通部整備課長ほか

4 議 事

(1) 委員長互選

(2) 平成13年度新設整備事業の事後評価について

(3) その他

5 議事概要

(1) 委員長互選

委員の互選により、委員長に今津委員が選出された。また、委員長代理には澤田委員が指名された。

(2) 平成13年度新設整備事業の事後評価について

事後評価対象67事業について審議した結果、対応方針(案)等については、全て了承された。

なお、委員から次のような意見があった。

- ・ 海難事故減少効果について、費用対効果分析結果のみならず、海難事故が減少している事実も捉え、評価を行うこと。
- ・ 船舶運航経費の節減効果について、時間短縮量の算出手順を具体的に記載すること。
- ・ 新規事業採択時評価における通航船舶隻数の需要予想について、同種事業の事後評価結果をフィードバックし、確度を上げるよう努めること。

(3) その他

特になし。